

情報公開文書

1. 提供データに関する事項	
研究課題、利用目的、 利用方法、等	研究課題:「急性期病院における大腿骨近位部骨折術後患者の退院先別による転倒・骨折リスクの違いについて」 研究目的:大腿骨近位部骨折後の続発骨折予防において急性期病院の役割は転倒,骨折リスクの速やかな評価だけでなく,退院先への情報提供も重要である.本研究の目的は,より詳細かつ正確な情報を提供するために退院先別による転倒,骨折リスクの違いを特定することである.
研究代表者・責任者	理学療法室 主任 田中暢一
利用し、提供する試料・ 情報の項目及び取得方法 利用する者の範囲	診療録および入院中に実施した骨折、転倒リスク評価を収集 1) 基本情報 年齢、性別、受傷前の所在、受傷前の歩行能力、骨折型、在院日数 2) 転倒リスク評価 認知機能、栄養状態(GNRI)、入院中の転倒の有無、握力、退院時の歩行能力 3) 骨折リスク評価 BMI、既存骨折(反対側の大腿骨近位部骨折、椎体骨折)の有無、大腿骨の骨密度、血清 25(OH)D 濃度
研究予定期間	2019年4月1日～2021年5月30日
試料・情報の管理について 責任を有する者・問合せ先	ベルランド総合病院 理学療法室 氏名:田中 暢一 堺市中区東山 500-3 TEL:072-234-2001 ※医学研究等への利用について同意頂けない場合はお申し出下さい。 不同意の場合でも皆様の診療に不利益になることはありません。

2. 確認事項	
①研究対象者の同意の 取得状況	<input type="checkbox"/> 文書により本人の同意を受けている <input type="checkbox"/> 口頭により本人の同意を受けている <input checked="" type="checkbox"/> 匿名化されているもの(特定個人を識別することができないもの)を提供する場合 <input type="checkbox"/> 匿名化されているもの(どの研究対象者の試料・情報であるかが直ちに判別できないよう加工されたもの)を提供する場合 <input type="checkbox"/> その他()
②当施設における通知 又は公開の実施の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 通知又は公開+拒否機会の保障(オプトアウト)を実施 <input type="checkbox"/> 通知又は公開を実施 <input type="checkbox"/> その他()
③匿名加工情報における 対応表作成の有無	<input checked="" type="checkbox"/> あり(管理部署・管理者:理学療法室 田中暢一) <input type="checkbox"/> なし